

第2回 新花巻図書館整備基本計画試案検討会議 議事要旨

- 1.開催日時 令和3年5月25日(火) 午後2時～4時15分
- 2.開催場所 生涯学園都市会館(まなび学園) 3階 第2・3中ホール
- 3.出席者 委員出席者17名 堀合範子委員、熊谷恵委員、山下牧子委員、菊池賞委員、藤井公博委員、佐々木史昭委員、高橋英明委員、前野祐子委員、福盛田弘委員、佛川恒明委員、藤本誠子委員、佐藤恒委員、小山田厚委員、梅原奈美委員、菊池桂委員、平澤広委員、市川清志委員
欠席委員3名 久慈孝委員、松田治樹委員、佐藤敦士委員
専門家1名 富士大学 早川光彦教授
事務局6名 新花巻図書館計画室 佐々木室長、高橋次長、菊池上席主査、高橋上席主査、幅下主査、小田島主事
- 4.報道機関 2社 岩手日報社、岩手日日新聞社
- 5.傍聴者 7名
- 6.会議内容
 - (1) 開会 進行：佐々木室長
 - (2) 挨拶 座長
 - ・新花巻図書館整備基本計画試案検討会議設置要綱第8条により、本日の会議は公開により進めることに決定した。
 - (3) 報告 前回会議の確認事項
 - ・試案 P29 に記載している延べ床面積の考え方について、資料2「新花巻図書館整備基本計画試案における施設規模の検討」及び【補足資料】「新花巻図書館整備基本計画試案 6-2 施設の規模目安数値積算」に基づいて説明。

【質問】

 - ・今後必要となる機能を備えた床面積について

【意見】

 - ・社会環境の変化へ対応できる計画づくりを
 - (4) 議事 進行：座長
 - ①情報提供
「中央館の役割について」富士大学 早川光彦教授
 - ②議題

(ア)5 新花巻図書館整備計画について

5-1 新花巻図書館サービスの基本

【意見】

 - ・先人顕彰について
 - ・障がい者等、生の声を聞くことについて
 - ・前向きな議論について

- ・郷土資料について
- ・行政資料について
- ・郷土資料や行政資料のデジタル化について

5-2 図書館サービス網と新花巻図書館の役割

(1)中央館の役割

(2)地区館の役割

【意見】

- ・中心図書館としての機能について
- ・電子書籍について
- ・地区館資料収集テーマについて

5-3 サービスの種類

(1)閲覧・貸出

(2)レファレンス（相談・支援）サービス

【意見】

- ・司書の採用や育成について
- ・「レファレンス」の意味について
- ・分野ごとの司書配置について

(3)リクエストサービス

(4)図書企画展、講演会やセミナー等の開催

(5)学校図書館の支援

【意見】

- ・高校との連携について
- ・図書委員など、児童生徒の活動の場について
- ・高校生から意見を聴取することについて
- ・学校司書の配置について
- ・学校図書館システムの連携について
- ・学校との連携、人員について
- ・学校司書を配置したモデル校等について

(6)情報発信を強化

(イ)新花巻図書館整備基本計画試案検討会議設置要綱第6条第2項に係る委員以外の意見聴取計画について

【意見】

- ・利用者の声を聞くことについて
- ・設計時の意見交換について

(ウ) その他 新花巻図書館に関する意見の取り扱いについて

- ・ホームページ上のご意見等受付フォームに寄せられた意見や質問について報告し、意見の取り扱いについて確認したところ、委員より特に意見等がなく、事務局で検討することとした。

(5) 閉 会

※議事録は、今後作成し委員の了解が得られた範囲で公開する。